

平成26年度畜産関係リース事業

1 畜産収益力向上緊急支援リース事業

区分	事業(リース)の内容 ※	貸付対象者 ※	事業年度	事業費(百万円)	備考
畜産経営強化緊急支援事業 (補助率 1/3)	①飼料自給率向上に資する機械装置 ②畜産経営の生産性向上及び畜産物の付加価値向上に資する機械装置 ③畜産経営における労働力軽減に資する機械装置 ④効率的な畜産物生産に資する機械装置 ⑤効率的生産の継続に資する機械装置 ⑥都道府県知事が特に必要と認める機械	①農業協同組合連合会 ②農業協同組合 ③一般社団法人、一般財団法人又は中小企業等協同組合であって畜産業の振興を目的とする法人 ④認定農業者(畜産業を営む者または農業生産法人農事組合法人)等	H26	7,041	県域受託団体(窓口団体) 全農宮城県本部 配合飼料価格安定基金協会 みやぎの酪農協 宮城県酪農協  (事業実施主体) ・全国酪農農業協同組合連合会 ・全国農業協同組合連合会 ・ホクレン農業協同組合連合会 ・全国畜産振興事業中央会 ・全国鶏卵養鶏団体連合会 ・全国畜産農業協同組合連合会 ・日本畜産農業協同組合連合会 ・全国肉牛事業協同組合 ・全国開拓農業協同組合連合会
飼料生産受託組織等経営高度化緊急支援事業 (補助率 1/2)	①飼料播種機械装置 ②収穫・調整用機械装置	コントラクター等 ①農業協同組合及び農業協同組合連合会 ②公社(地方公共団体が出資している法人) ③土地改良区 ④農事組合法人 等 経営高度化組織 ①法人化が見込まれる組織 ②飼料生産受託面積が20ha以上拡大 ③TMRセンターで粗飼料自給率を向上			

※ 概要のみを記載しておりますので詳細については、要綱等で確認・相談願います。

2 畜産環境整備機構が実施するリース事業(畜産高度化支援リース事業)

区分	事業(リース)の内容	貸付対象者	事業年度	貸付枠(百万円)	備考
〔通常リース:補助なし〕 畜産環境整備リース事業 (経営リース)  食肉販売等合理化施設整備リース事業 (食肉リース) 生乳流通効率化支援リース事業 (生乳リース)	(経営リース) ・家畜ふん尿の乾燥処理・発酵処理・液肥処理、調整・保管運搬等及び悪臭対策に必要な施設等 ・飼料の生産、給与貯蔵等に必要な施設等 ・家畜の飼養管理等のために必要な施設等  (食肉リース, 生乳リースについては省略)	①養畜を営む個人の農業者 ②養畜を営む法人・その他法人 ③農協連・農協等 ④コントラクター等、堆肥センター ⑤①～③を含む2戸以上の集団 等	H22～	1,755	
堆肥保管施設整備リース事業 (1/2補助付リース)	たい肥の利用促進を図るため、たい肥の保管等に 必要な施設等をリースする。  〔 ①たい肥調整保管施設 ②関連機械等(①とセットで実施可)                 〕	①養畜を営む個人の農業者 ②養畜を営む法人・その他法人 ③農協連・農協等 ④コントラクター等、堆肥センター ⑤①～②を含む2戸以上の集団 等	H26	2,000	